

新 第 2016 号
平成20年10月15日

国土交通省道路局長 殿

新庄村長 笹 野 寛



今後の道路行政についての意見・提案の提出について

平成20年9月19日付、国道企第37号で依頼のありましたこのことについて別添様式のとおり提出します。

今後の道路行政についての意見・提案

様式 ①

① 道路行政全般について改善すべき点、要望や提案など

岡山県新庄村

中山間地域は、高齢化、人口減少など多くの課題を抱えている。車以外に公共交通機関がなく充実した道路が必要である。
今後の道路整備において、都市部と地方部を全国画一に交通需要、事業評価をされることが非常に残念である。したがって、地域条件を考慮した段階的評価手法を取り入れることを強く要望する。
均衡ある国土発展をもとに共存共栄の精神で各地域の実情を踏まえ、将来につながる施策をお願いする。

今後の道路行政についての意見・提案

様式 ②

②-1 地域の現状と抱える課題

岡山県新庄村

○現状

当村と周辺地域とのアクセス道として県西南地域への整備が遅れている。
村内外から公共交通機関がないだけに道路整備を望む声が多くある。

○課題

地域産業振興、交流振興の観点からも主要地方道として早期に整備が求められている。
期成会等で整備要望を行っているが、地理的、交通量等によって事業化が遅れている。
安全安心の県づくり、地域間ネットワーク構築の観点からも早期に整備が求められている。

今後の道路行政についての意見・提案

様式 ③

②-2 地域の目指すべき将来像

岡山県新庄村

基幹産業は農林業であるが、近年は地域の自然環境を生かした観光分野にも重点をおいている。

毛無山登山、がいせん桜など他の地域にない自然を求めての来村者はほとんどが車である。したがって、道路の整備は当村にとって今後の振興には必要不可欠である。

今後の道路行政についての意見・提案

③ 道路施策の重点事項(代表事例、期待する効果や評価等)

様式 ④

岡山県新庄村

○重点事項	○代表事例	○期待する効果や評価等	○その他
地域間ネットワーク	主要地方道北房川上線整備 野土路トンネルの開通（良事例） トンネル開通により交流人口の増加 医療機関への搬送の短絡 観光振興、産業振興へ寄与 主要地方道北房川上線整備（新見市方面）	観光、交流人口の増加 産業振興への期待	
安全安心の地域づくり		風水害、地震等の災害時における物資等 輸送路確保	